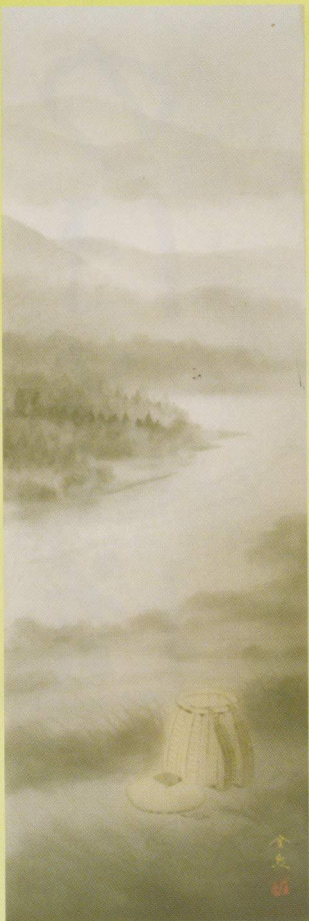


芭蕉とともに おくのほそ道



五月雨をあつめて早し最上川

松尾芭蕉（俳諧師）

江戸時代前期の俳諧師。
寛永二十一年（一六四四年）元禄七年十月十二日
蕉風と呼ばれる芸術性の極めて高い句風を確立し、
後世では俳聖として、世界的に知られる日本至上最高の俳諧師。
弟子の曾良を伴い、元禄二年に江戸を立ち東北・北陸を巡り
岐阜の大垣まで旅をした紀行文が「おくのほそ道」である。

佐藤隆良（日本画家）

平山郁夫氏を師と仰ぎ、その薫陶を受けた佐藤氏は、師の魂を
誠実に受け継ぎ、今日まで制作を着実に積み上げてきました。
佐藤氏の郷愁誘う淡く優しい作風は、そこに満ち溢れる「ひかり」を
瑞々しく表現します。

- ・昭和二十五年 福島県南相馬市に生まれる
- ・高校卒業後、故・平山郁夫氏の門下となる
- ・厚生省日本更正保護協会賞・福島総合展大賞
- ・日本美術院展の春季展賞・奨励賞など多数受賞
- ・外務省買上五回
- ・平成二十五年 千葉の館山に展示空間「遊水庵」を開設
- ・現在、千葉・鋸山の日本寺の襖絵・天井画などを制作中



夏州や兵共が夢の跡



おくのほそ道

芭蕉とともに

墨彩画展

入場無料

旅の祈り

旅の墨彩画

芭蕉とともに おくのほそ道

IN 姫路

第10回播磨芭蕉忌フェスティバル特別展 【無料】

佐藤画伯作「おくのほそ道」墨彩画 50 点を展示します。

第一会場(メイン会場) 姫路 増位山随願寺会館 2 階

(増位山山頂駐車場をご利用ください)

日時 平成 28 年 11 月 1 日(火)～11 月 6 日(日) 9:00～16:00

11 月 5 日(土) 13:30～奥の細道の講演 藤村たいら氏

第二会場 イーグレ姫路地下 1 階 市民ギャラリー

11 月 2 日(水)～11 月 7 日(月) 9:00～16:30

(西播俳人協会俳美展の中で展示します)

11 月 6 日(日)風羅堂俳句大会を姫路護国神社会館で開催いたします。一部の作品は神社会館にも展示いたします。当日のみ

主催 句会垂流里 共催 西播俳人協会 あい☆えがお

問い合わせ 090- 1718- 2764

「増位山随願寺には芭蕉を師とした風羅堂という俳句道場がありました。今も念仏堂に芭蕉像と芭蕉が奥の細道で使用した蓑笠が残っています。」

日本画の美術館

遊水庵

佐藤隆良の絵画 常設展示

千葉県館山市沼 830-1 0470-28-5106

不定休(事前に御連絡下さい)

